

平成26年10月2日

社会医療法人社団健生会
株式会社地域保健企画
学校法人大原学園
株式会社壽屋
株式会社柵屋
日本パーキング株式会社
戸田建設株式会社
工新建設株式会社

立川都市軸A1南地区プロジェクトが着工

社会医療法人社団健生会(理事長 宮地秀彰)、株式会社地域保健企画(代表取締役 島野清)、学校法人大原学園(理事長 安部辰志)、株式会社壽屋(代表取締役 清水一行)、株式会社柵屋(代表取締役 加藤和夫)、日本パーキング株式会社(代表取締役 岡本政彦)、戸田建設株式会社(代表取締役社長 今井雅則)、工新建設株式会社(代表取締役社長 小澤重人)の8社は10月2日、立川都市軸A1南地区プロジェクトの起工式を行いました。

計画地はJR立川駅(東京都立川市)北側にある(立川基地跡関連地区A1南地区:立川市緑町4番)約1.5haです。平成25年4月に国有地の入札によって健生会、地域保健企画、大原学園、柵屋の4社が取得し、その後一部を壽屋が取得しています。この5社に日本パーキング、戸田建設を加えた計7社は「立川都市軸A1南地区まちづくり協議会」を設立し、約1年半に渡り全体の開発計画を協議し、本日起工式を迎えました。

ここに病院・薬局・専修学校・事務所・駐車場からなる複合施設を建設するとともに、多摩モノレールが走るサンサンロード沿いには立川市の地区計画に則り、飲食・物販等の賑わい施設を設ける計画です。

健康・文化・教育機能連携による賑わいを創出するという、まちづくりテーマに基づき、大街区における複合用途による開発メリットを生かし、立川市の発展に貢献する街づくりを目指します。各施設はデザイン・色に統一感を持たせ、周辺の街並みとの連続性ある景観を生み出します。建物の一番高い部分は地上12階、全体延床面積約46,000㎡、街全体の完成時期は2016年12月を予定しています。

◆全体計画概要

- ・敷地面積： 14,935 m²
- ・建築面積： 9,518 m²
- ・延床面積： 46,294 m²（※駐輪場含む）
- ・全体工期 平成26年10月1日～平成28年11月30日（予定）

①病院（立川相互病院）

- ・社会医療法人社団健生会は現在立川駅南口にある立川相互病院を移転新築します。
- ・サンサンロード沿いの1・2階には賑わい施設を建設、運営します。
- ・病床数291床。 診療科目29科目
- ・地上7階 鉄筋コンクリート造（RC造）最高高さ：34.835m 延床面積：18,732 m²
- ・設計施工：戸田建設株式会社

②薬局

- ・株式会社地域保健企画は薬局と事務所、賑わい施設を建設、運営します。
- ・地上4階 鉄骨造（S造）最高高さ：20.885m 延床面積：3,210 m²
- ・設計施工：戸田建設株式会社（※施工は契約予定）

③専修学校（大原簿記法律専門学校立川校）

- ・学校法人大原学園は専修学校の新校舎を建設します。
- ・地上12階 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造）最高高さ：46.755m 延床面積：6,484 m²
- ・設計施工：工新建設株式会社

④事務所（壽屋本社ビル）

- ・株式会社壽屋は本社ビルと第一デパートに入っていたプラモデル・フィギュア等を扱う直営店舗を復活させます。
- ・サンサンロード沿いの1・2階には賑わい施設を建設、運営します。
- ・地上6階 鉄骨造（S造）最高高さ：31.265m 延床面積：6,086 m²
- ・設計施工：戸田建設株式会社

⑤駐車場（NPC24H立川緑町パーキング）

- ・株式会社柵屋は日本パーキング株式会社と共同で駐車場事業を行います。
- ・時間貸しと月極め駐車場合わせて545台の自走式駐車場を計画。
- ・地上5階 鉄骨造（S造）最高高さ：22.465m 延床面積：11,343 m²
- ・設計：I H I 運搬機械株式会社
- ・施工：戸田建設株式会社

なお全体計画および事業コーディネート業務は戸田建設株式会社が行っています。

◆完成イメージパース



◆計画地位置図

